

一般社団法人北海道農業土木測量設計協会会長 様

農政部農村振興局事業調整課長

「BIM/CIM 活用業務」の試行について（通知）

農業農村整備事業の現場を支える建設業界においては高齢化等による人手不足が急速に進行しており、更に働き方改革に対応した労働環境改善が推進される中で、建設現場の生産性向上が不可欠となっている。

農林水産省では、調査・測量、設計、施工、維持管理及び営農の各段階において、情報を充実させながら BIM/CIMモデルを連携・発展させ、併せて事業全体にわたる関係者間の情報共有を容易にすることで、一連の建設生産・管理・営農システム全体の効率化・高度化を図ることを目的に「国営土地改良事業等における BIM/CIM 活用ガイドライン（案）」を定めBIM/CIMモデルの活用促進を図っている状況である。

このことから、北海道農政部においてもBIM/CIM の活用による設計品質の向上、各種協議・現地説明における合意形成の迅速化、施工計画の可視化による工程の短縮や情報化施工技術の促進、施設の維持管理の効率化・高度化などの課題解決及び業務効率化を図るため、「BIM/CIM活用業務」を試行し、必要な事項を「BIM/CIM活用業務実施要領（試行）」として定めたのでお知らせいたします。

記

1 対象業務

令和6年4月19日以降に入札を行う、BIM/CIMモデルの活用目的が明確で効果が期待される測量業務および設計業務

（※実施にあたっての準備（地元調整等）が整った業務）

2 実施項目・積算方法

別紙「BIM/CIM 活用業務実施要領（試行）」による。

3 特記仕様書への記載

別紙「BIM/CIM 活用業務 特記仕様書 記載例」による。

連絡先	主査(事業契約)	内線 27-169
	設計積算係	内線 27-186
	技術指導係	内線 27-185